

## 新入生代表誓いの言葉

冬の間眠っていた緑がいきいきと伸びだす季節がやってきました。今日、私達はこの緑の見えない力に背中を押されるように、東海中学校に入学いたします。もちろん不安もありますが、伝統ある東海中学校の仲間入りができる喜びも大きいです。

この東海中学校は、近隣の小学校と深く関わり、また、地域のボランティア活動を通じて、様々な人たちとのふれあいを大切にしています。私も小学校の時、吹奏楽の演奏を聞き感動しました。他の部活動でも品川区の中だけではなく、東京都や全国大会へも出場するような立派な成績を残しています。それは、私たち新入生にとって憧れであり、目標でもあります。私達もそんな先輩方の後に続けるように励みたいと思います。

今まで中学生になるということに、あまり実感が持てませんでした。今日からは私達新入生も東海中の一員となります。私はここに「命の尊さ」「努力の尊さ」そして「感謝の心の尊さ」を持ち続けていくことを誓います。「命の尊さ」とは、まずは自分自身を大切にすること。それは自分さえよければいいということではなく、自分の居場所をこの中学校でも見つけ出し、自分らしく生きていくことで周りの友達の存在を尊重し、お互いを大切に思い合うことです。そして「努力の尊さ」は小学校の先生が教えてくださった「一生懸命はかっこいいんだ。」ということなのです。何事にも自分のできることを精一杯やりきることの尊さを中学校でも実践したいです。最後の「感謝の心の尊さ」は、私達を支えて下さる周りの方々への感謝する気持ちを忘れないということです。私達は自分だけではできないことがたくさんあります。今日、この入学式を迎えるにあたって多くの方々のお力そえがありました。いつも自分たちを応援し、助けて下さる方々の存在を大切にしなければと感じました。

これから私たちは中学生として新たな一歩を踏み出します。自分一人では乗り越えられないような困難もあるでしょう。また自分一人では得られないような喜びもあるでしょう。その一つ一つをここにいる仲間と共に味わい、そして本日ご列席の先生方をはじめたくさんの人生の先輩方に助けていただき、学んでいきたいと思えます。

これから三年間、私達新入生一人一人が、どんな時でも自分自身を見失わないように、そして三年後にはこの東海中学校の誇りある伝統をしっかりと受け継いでいけるように、どうぞ皆様見守っててください。

新入生のみなさん、私達は今日から同じ時間を過ごす仲間です。一人の喜びはみんな喜び、誰かの悲しみをみんなでなくさめ合えるようになりたいと思います。さあ、今日のこの祝福を胸に一緒に歩いていきましょう。皆様、これからどうぞよろしくお祈りします。

本日は私達のために素晴らしい入学式をありがとうございました。